



平成26年度 第11号
平成27年 3月13日
神奈川県立中原養護学校
支援連携グループ

木の芽も膨らみ始め、春の訪れが感じられる今日この頃です。

高等部3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。本校20名（A部門5名・B部門15名）、住吉分教室15名の生徒のみなさんが旅立って行きました。

来週には小・中学部の卒業式が行われます。みなさんの春が希望に満ちた季節となりますように、心から祈っています。

さて、今年度最終の支援だよりの内容は、以下のとおりです。

1. GLコーナー～支援連携GL・佐藤 昌仁先生～
2. コラム ～OT（作業療法士）・笠原 明子先生～
～進路支援係・熊谷 治巳先生～
3. イベント紹介

1. GLコーナー

中原養護学校は、創立40年と言うことで、今年は、40周年記念行事が行われました。その一つに地域の方への感謝状贈呈がありました。

思えば、40年間この中原区井田の地にずっと建っているんだなあ、としみじみ思っていました。（ちょっと話題的に遅いですね。すみません。）

本校を建設するにあたり、昭和47・48年に川崎市による遺跡の事前発掘調査が行われました。その結果、縄文時代中期（約4500年前）が41軒以上、弥生時代後期（約1700～2000年前）が93軒以上、古墳時代のものが44軒以上、という185軒をこえる膨大な住居跡が発掘されたということです。（・・・ということは、185軒の方々とは「はにっぴー」は、お付き合いをしてきたということです。）

本校の図書会議室には、遺跡発掘写真と出土品が展示されています。これらの展示品を見学するツアーというものが、川崎市主催で実施されています。これらのツアーの方々に対してちょっとした案内（そんなに遺跡に詳しくないので見てもらうだけですが・・・）も支援グループの取り組みの一つとなっています。

遺跡見学の案内も兼ねて「学校案内」を手渡したり、地域のセンター的機能の役割を記載した「地域支援」の案内、とボランティア募集のアピールを行ったりもしています。

これらのことも大切にしながら、地域との結びつきをさらに強めていきたいと思っております。

2. コラム

OT（作業療法士）
笠原先生のコラムです。

OTの知恵袋 パート2



前回に続き、インターネットやお店で売っている、便利グッズのご紹介です。

【ハサミ】

握りの部分にバネがついていて刃の開閉をサポートしたり、握るだけで切ることができたり、ハサミの種類もいろいろなものがあります。



【ペンシルグリップ】

市販のグリップを付けるだけでもペンや鉛筆が握りやすくなり、書くのが楽になることもあります。いろいろな素材や形のものが売っているので、使いやすいものを探してみてくださいね。



進路のコラム

進路支援係
熊谷先生のコラムです。

「うんこ『10分後に出来ます』世界の悩みを解決する画期的デバイス『D free』」
おう、面白そうな記事じゃないか。介護にも応用できるらしい。
使えそうだ。

進路業務も4年。街を歩けば、倉庫の企業名やらショッピングモールのテナントやら、つい写真を撮ってしまう。「ピッキングで雇ってくれるかなあ」「バックヤード業務なら実習いけるかな」と思案を巡らす。新聞を読めば、企業合併やら新製品やらが気になる。「御社の新事業はすごいですねえ」などとタワイのない会話で、何とか実習に話を持ち込もうと図る。ほとんど病気。職業病です。

冒頭の記事も気になった。ツールを使ってどうにかなるなら。何でもありだ。OriHimeという製品も面白い。卓上に置いて、遠隔でコミュニケーションをとれるロボット。それほどハイテクではなさそうだが、製作者の願いが分かる。あれやこれやが「できない、できない」と言っても始まらない。「立ってるものは親でも使え」だ。道が覚えられない君。Google mapだって、道順を検索できる時代だ。使えるものは何でも使おう。

とはいえ、ツールを使ったり、バリアフリー化も大切だけど。最強のツールはヒトじゃないかとも思う。バリアフリーでは北欧に後れをとる英国だけど、英国の友人に言わせれば、「周りの人が車いすを持ち上げるから問題なし」だ。電車に乗り間違えちゃう君。迷ったら「迷いました」って隣の人に言ってみよう。きっと誰かが助けてくれる。世の中、それほど捨てたもんじゃない。吹雪の荒野じゃないんだから、人を信じて街に出よう。

まとまりに欠ける一年に相應しい、まとまりのない散文。お読みいただき申し訳ない。



写真：アスキーplus



写真：OriHime HP より

3. イベント紹介

■ 第32回神奈川県理学療法士学会 県民公開講座『ココロとカラダ、そして理学療法』

神奈川県民に対して市民公開講座、健康チェックの実施。神奈川県理学療法士会会員の学術発表。

- 日時 平成27年3月22日(日) 9:00~17:00
＜市民講座 10:45~12:15＞
＜企画 健康チェック・理学療法相談 9:40~13:10＞
- 場所 パシフィコ横浜(横浜市西区みなとみらい1-1-1)
みなとみらい線 「みなとみらい駅」より徒歩3分
JR・市営地下鉄線 「桜木町駅」より徒歩12分
- 問い合わせ 公益社団法人第32回神奈川県理学療法士会 tel. 045-326-3255
URL: <http://congress-kpta.jimdo.com/>

■ 春の動物園まつり

動物の特徴を聞きながら園内を一周する動物リレーガイドでは、飼育員ならではの話を聞いたり、餌を与えているところを観察したりします。普段は入ることができない動物園の裏側を巡るバックヤードツアー、ポニーの乗馬体験を楽しめる催しが盛りだくさん。

- 内容
動物リレーガイド①11時②14時)、バックヤードツアー(①10時半②12時45分③13時15分。各回当日先着15人)、シマウマの餌やり体験(10時半~11時、当日先着100人)など。当日先着の催しは10時から事務所前で整理券を配布。※当日駐車場は利用できません。

- 日時 平成27年3月22日(日) 10:00~15:00 雨天中止
- 場所 夢見ヶ丘動物公園(川崎駅西口からバス「夢見ヶ丘動物公園前」下車徒歩8分)
- 問い合わせ 夢見ヶ丘動物公園 tel. 044-588-4030

支援だよりについてのご意見、ご要望は

e-mail:nakahara01-sh@pen-kanagawa.edp.jp までどうぞ!